

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC210	科目名	社会の理解 I	担当者名	最上 和幸(実務家教員)
授業の概要	社会と生活のしくみについて、「家族」を基盤として地域・社会へと広がる生活の構造と現代のライフスタイルから見えてくるものを理解する。地域共生社会の実現に向けた制度や施策を理解する。				
科目の到達目標	①社会と生活のしくみを理解することができる。 ②地域共生社会の実現に向けた制度や施策について理解することができる。 ③社会保障制度の基本的な考え方としくみを理解するとともに、社会保障の現状と課題を捉えることができる。				
DPの観点	⑤社会性 ⑥専門知識・技能 ⑩問題解決力				
授業時間外学修(予習・復習)	テキストの専門用語の予習・復習を行う。それぞれ30分程度行うことが望ましい。				
フィードバックの方法	コミュニケーションカードに疑問等を附してもらい、授業終わりまたは次の授業で詳しくフィードバックする。				
単位認定の要件	期末試験の成績と、授業中の勉学意欲及び学習態度を単位認定の要件とする。				
評価の方法・割合(%)	期末試験(60%)、勉学意欲及び学習態度(20%)、小テスト(20%)				
履修上の注意事項	30分以上の遅刻は欠席とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			【生活とは】生活の要素と構造、生活のリズムについて学ぶ。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
2			【家族とは】家族の多様な機能、家族の個人化について考える。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
3			【ライフスタイル】生活と働き方の変化、少子高齢化と健康寿命を考える。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
4			【家族の機能と役割①】家族の概念とその変容を学ぶ。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
5			【家族の機能と役割②】家族観の多様化について学ぶ。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
6			【社会・組織の機能と役割】社会・組織の概念について学ぶ。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
7			【地域・地域社会】地域、コミュニティ、集団・組織の意味について理解する。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
8			【地域社会における生活支援】地域社会はどのように変化したのかを理解する。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
9			【地域福祉1】地域福祉の理念、歴史的展開について学ぶ。	⑤、⑥、⑩	コミュニケーションカード
10			【地域福祉2】地域福祉の成り立ちと取り組みについて理解する。	⑤、⑥、⑩	コミュニケーションカード
11			【地域共生社会】地域共生社会の実現に向けた取り組みを学ぶ。	⑤、⑥、⑩	コミュニケーションカード
12			【地域包括ケア1】地域包括ケアの理念を学ぶ。	⑤、⑥、⑩	コミュニケーションカード
13			【地域包括ケア2】地域包括ケアのめざす介護の在り方について理解する。	⑤、⑥、⑩	コミュニケーションカード
14			【社会保障制度】社会保障のイメージをつかむ。	⑤、⑥、⑩	コミュニケーションカード
15			社会保障の意義と役割を学ぶ。今までのまとめを行う。	⑤、⑥、⑩	コミュニケーションカード
期末試験			これまで学習した内容の振り返りを行う。		

使用テキスト	『最新・介護福祉士養成講座』第2巻「社会と制度の理解」介護福祉士養成講座編集委員会 中央法規出版
参考文献	「社会福祉の動向」社会福祉の動向編集委員会 中央法規出版
参考URL	「社会保障の手引」施策の概要と基礎資料 中央法規出版
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--